

都心再生フォーラム

コンセプトから実現に向けて

第2回専門家ワークショップ 2013年6月5日～7日

チーム紹介

専門家チーム

マーク・グロッドマンズ	欧州都市デザイン研究所（以下 Stadslab）所長
リム・ネオ・チャン	Singapore Centre for Livable Cities フェロー
ロブ・ヴァンデルヴァイル	lightrail.nl 創業者、交通プランナー
サリーヌ・ヴェルブン	S-coop 社 ランドスケープアーキテクト
ジョン・メーダー	レンドリース・ジャパン
シニアプロジェクトマネージャー	

地元パートナー

後藤 太一	福岡地域戦略推進協議会（以下 FDC）
サーズ 恵美子	FDC
藍谷 鋼一郎	九州大学
和田 雅人	九州大学
天野 宏欣	福岡アジア都市研究所

2009 インタパネル

市長と専門家からなる国際視察団は、明治通りマスタープランを査定するために福岡に来ました。

2011 第1回専門家ワークショップ

Stadslab と福岡地域戦略推進協議会（以下 FDC）は、経済成長と都心再生のためのビジョンを提言するため2年間の専門家グループを結成しました。都心に焦点を当て3つの戦略を立てました。SWOT 分析により明らかになったことをこれから述べていきます。

2012年4月-- 第1回国際実務研修

4月には世界中から集まった建築家やアーバンデザイナーにより、魅力的なまちづくりとして川沿いと博多湾のウォーターフロントのデザインを提案しました。2つの大きなアイデア：(1) 都心と博多湾を繋げるため、(2) 天神と博多を繋げるために、那珂川沿いの両岸やチャンネルシティを中心とする河川敷を市民に開放することを提案しました。

2012年10月-- 第2回国際実務研修

同年10月には、さらに別のチームを構成し、都市交通ネットワークの改善案を計画・提案しました。都心におけるバス・システムの効率をあげ、かつ幹線道路沿いの公共空間の質を高めるためのトランジット・コリドーの導入を提案しています。

Stadslab と FDC による2回にわたる国際実務研修の成果物は下記のホームページに記載されています。

<http://www.stadslab.com>

<http://www.fukuoka-dc.jpn.com>

推薦項目

2回におよぶ専門家ワークショップと国際実務研修を通して、外国人の専門家とデザインチームは、福岡が直面する経済成長と都心再生における課題を理解し、打開策を以下のように導き出しました。

移動性の改善

福岡はバス、電車、地下鉄、および都市高速道路の発達によって便利になっています。しかし、以下のアイデアをさらに追及すれば、モビリティ（移動しやすさ）はさらに改善されます。

- 歩行者専用道路（歩行者天国）
- 自転車専用レーン
- 電気バス
- バス専用レーン、バス道路
- 都心における車両の削減

中小企業の支援

福岡の将来の経済成長は恐らく、現在、福岡にない新しいビジネスの展開に委ねられています。以下のような、新しいビジネスが萌芽し展開するためのサポート体制の強化が必須になります。

- 企業家のための教育・研修
- 語学研修
- 開業融資
- 低価なインキューベーターオフィス空間

MICE – 会議、コンベンション、および展示会

FDC は、ビジネス関連の MICE の拡充を重要な成長戦略として位置づけ、以下の項目の推進を要請します。

- マリン・メッセの拡張
- 展示会センターに近接するホテル、レストラン、および商業施設クラスタの創出
- 隣接する公共空間の改善
- 福岡を国際的な MICE 拠点として推進する

観光産業の促進

レジャー観光は MICE の発展につながるため、福岡は以下の項目を熟考する必要があります。

- 観光局をヨーロッパ、アジア、およびアメリカに開設
- 観光産業者のための語学研修
- 高級ホテルの拡充

優秀な人材を引き付け留まらせる

有能な人材の確保は、国内にとどまらず国際的視点から考えられる時代になりました。福岡は、政策導入により優秀な人材を引き付けるよう、積極的に行動する必要があります。

- 学生交流事業の拡充
- 海外ビジネスの誘致
- 若い企業家の支援
- 国際人の居住環境の拡充と改善
- 語学研修プログラムの促進

最優先事項——港湾機能の移転

福岡の新しい将来像を描き、地域の国際競争力を強化するためには、博多湾岸のウォーターフロントと都心をつなげることは、最優先事項となります。そのためには、須崎埠頭、博多埠頭、中央埠頭に現在整備されている産業施設、港湾施設を移転し、経済成長を支える付加価値の高い都市機能を誘致すること、部分的にでも、港湾施設を動かす必要があります。

ベイ・ウォーターフロント再生にむけた提言

自信をもって前へ進むための、3つの重要なステップ

- ウォーターフロント開発提言の作成
- 明確な目標設定——主要な事業の完了予定日の宣言
- ウォーターフロント開発提言を実行する湾岸開発公社の設立

未来への第一歩

巨大な資本投入をしなくても、今すぐ始めることができ、速攻効果が期待できる 10 のプロジェクトを提唱します。

- 博多漁港の西端に「第2の大名」を創出
- 天神と博多から港のウォーターフロントへのアクセスを改善
- 福岡空港国際ターミナルと天神、博多を結ぶ専用バス路線の改善
- 博多駅から博多湾への大博通りを通るバス交通、景観デザインの改善
- 那珂川の両岸に魅力的な公共空間を創出
- 経済成長の最先端をいく創造的ビジネスの誘発
- 週末において歩行者天国を導入
- ベイエリアにおける市民や観光客を魅了するイベントの企画
- 市民参加

福岡市民からひろくご意見をお伺いしたいと思います。Facebook を通して議論を始めています。上述のアイデアは Facebook グループから頂いたものです。ぜひ、グループに参加してください。

https://www.facebook.com/groups/424243984349778/425103597597150/?notif_t=group_activity